

平成 29 年度第 9 回 山陰労災病院治験審査委員会 会議の記録の概要

| | |
|--------------------|--|
| 開催日時 | 2017 年 12 月 12 日 (火) 17:00~17:35 |
| 開催場所 | 山陰労災病院 3 階会議室 |
| 出席委員名 | 中岡明久、尾崎就一、岡野徹、小野公誉、上平志子、河村寿子、長谷川純一、前田正規、成田敏貴、海老沼徳之、永井大紫 |
| 議題及び審議結果を含む主な議論の概要 | <p>【審議事項】</p> <p>議題① (株)日本エム・ディ・エムの依頼による OM Femoral Nail System の医療機器使用成績調査 ・製造販売後調査実施要項等提出された資料に基づき、製造販売後調査実施の妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題② バイエル薬品株式会社の依頼による冠動脈疾患を合併した非代償性心不全発現後の心不全患者を対象とした BAY59-7939 の第Ⅲ相試験 ・当該治験薬に関する年次報告、当該治験薬で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題③ ファイザー株式会社の依頼による膝関節股関節の変形性関節症患者を対象とした Tanezumab の第Ⅲ相試験 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題④ ファイザー株式会社の依頼による膝関節、股関節または肩関節の関節全置換術を実施した tanezumab 試験の被験者を対象とした第Ⅲ相長期試験 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑤ グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による保存期患者及び腹膜透析患者を対象とした GSK1278863 の第Ⅲ相試験 ・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・その他（安全性情報等に関する報告）について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑥ アステラス製薬依頼の腎性貧血（透析期）を対象とする ASP1517 の第Ⅲ相試験 ・当該治験薬に関する年次報告、当該治験薬で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑦ アステラス製薬依頼の腎性貧血（透析期）を対象とする ASP1517 の長期投与試験 ・当該治験薬に関する年次報告、当該治験薬で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑧ 日本イーライリリー株式会社の依頼によるアルツハイマー型認知症を対象とした LY3314814 の第Ⅲ相試験 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> |

| | |
|-----|---|
| | <p>議題⑨ バイエル薬品株式会社の依頼による左室駆出率が保持された慢性心不全患者を対象とした BAY1067197 の第Ⅱ相用量設定試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該治験薬に関する年次報告、当該治験薬で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑩ 生化学工業株式会社の依頼による SI-613 の第Ⅲ相試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・治験薬概要書の変更、治験実施計画書別紙 9 の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <p>審議結果：承認</p> <p>【報告事項】</p> <p>議題① 大日本住友製薬株式会社の依頼によるパーキンソニズムを伴うレビー小体型認知症患者を対象とした AD-810N の第Ⅲ相試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・治験終了の報告 |
| その他 | <p>議題① 平成 29 年度第 8 回治験審査委員会 (2017 年 11 月 14 日開催分) の会議の記録の概要について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容が確認され、当院ホームページに公表することが了承された。 |